

GnRHアンタゴニスト

レルミナ[®]錠 40mg を服用される方へ

「粘膜下筋腫」を有する患者さんは不正出血にご注意ください

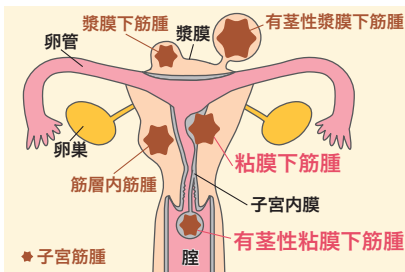
⚠️ 「粘膜下筋腫」を有する患者さんで、レルミナ錠の服用開始後に、筋腫分娩、重度の不正出血があらわれた症例が報告されています。

輸血や止血剤が必要となったり、止血のため緊急の子宮全摘出術に至ったという報告があります。

⚠️ 一度に大量の出血がみられた場合はすぐに医師にご相談ください。

- レルミナ錠を服用中に、筋腫分娩、不正出血(通常の月経時以外の出血)が起こることがあります。
- 一度に大量の出血は投与開始から概ね3週間後～3ヵ月後にみられたと報告されています。
- 原因はレルミナ錠によりエストロゲンが低下し、筋腫の縮小や壊死を起こすことなどによると考えられていますが、明確ではありません。
- 不正出血の出血量は、少量であったり、月経と同じ程度であったり、多めであったりと個人差がありますが、「粘膜下筋腫」を有する患者さんで筋腫分娩、重度の不正出血が報告されています。

ご自身の子宮筋腫が「粘膜下筋腫」であるかどうか、主治医に確認してください。



レルミナ錠40mgに関するお問い合わせ

あすか製薬株式会社 くすり相談室

電話番号 0120-848-339

受付時間 9:00～17:30(土・日・祝日及び当社休日を除く)

REL047-2